

平成 20 年度

第9回 臨時理事会議事録



日 時 平成 20 年 9 月 25 日 (木) 午後 8 時～同 10 時
場 所 ホ号棟管理組合集会室
出席者 (19 名) 理事 14 名、監事 2 名、地域活動 1 名、タマリバ 1 名、
コンサルタント 1 名

◎協議事項

(1) 山下設計との第 2 回会合(9 月 21 日実施) → 山下設計からの挨拶

ア 契約書内容の検討

- ☆ 山下設計から提案された素案について、昨日「ホ号棟建替え検討委員会」で協議し、山下設計にその協議結果を返した。
- ☆ 山下設計では、その内容を再度検討し、このたび最終案が提示された。
- ☆ 「検討委員会」では、それを可とし、今回理事会に提案をする。
- ★ 理事会として、この案を検討した結果、承認をした（なお、契約金額は 987 万円である）。
- ★ 契約の実行は 9 月 26 日からとする。

イ 山下設計とホ号棟の協働

- ・ 建替えの二大柱「街づくり方針の確立と地区計画の策定、建替え方法（資金面も）の決定」
- ・ 権利者の不安要素
- ・ 基本計画に必要な要素
- ・ 近隣住民との関係
- ・ 外部権利者および賃借人への対応
- ・ 臨時総会、棟集会、個別面談の実施
- ・ 都、市等行政機関との調整
- ・ 山下設計とホ号棟管理組合の協働と役割分担



以上のことにつき、事務局から今日現在の問題点および対応について報告、説明があった。

ウ 当面の活動

- ☆ 山下設計から今後の作業について、資料の【検討の概要と目標スケジュール】に基づき、概略的な説明があり、了承をした。

(2) 第二次作業部会のスタート(検討状況)

- A 防災・防犯について
 - B 安心して生活ができる環境づくり
 - C (住民主体) 自然環境と生活を守るための組織づくり (NPO法人)
- ☆ 上記三作業部会の第1回分科会まとめについて、資料に基づき報告があった。
- ☆ 今後の方向性については、第1回作業部会のまとめと第2回作業部会のそれとを調整して今後の施策化に資することを確認した。



(3) 多摩川住宅(街づくり(地区計画)準備会)の進捗

ア 準備会ニュース第4号の発行

- ☆ 現在、この素案について各単位会に協議・検討を依頼しているとの説明があった。その大きな柱は次のようなもの
- ・ これまで発行してきた第3号までの概略説明
 - ・ 多摩川住宅の歴史と現在、将来(今後の具体的行動)
 - ・ 調布、狛江市の両市に対する「認定申請」について
 - ・ 平成20年度役員構成
 - ・ 動線(新バス路線)の要望について
 - ・ 準備会の過去の活動報告
- ☆ この案については、9月27日(土)までに各単位会で検討をすることとし、事務局で調整のうえ9月末までに完成させる。

(4) 防災(避難)訓練の実施

- ア 訓練の全容確認
- イ 理事の役割分担
- ウ 当日の模擬行動(シミュレーション)
- エ 階段委員会

- ・ 階段委員会に極力参加をして、理事と委員との交流を図っておく。
- ・ 任務の具体的行動については、10月9日の理事会で確認をするが、前段に開催される「階段委員会」にて、シミュレーションをするので出席をすること。
- ・ 本日配布された資料をよく読み、上記に備えること。

(5) 芋煮会の開催

- ア 進捗状況
- イ 当日の模擬行動(シミュレーション)

- ☆ 現在の進捗状況について報告があり、了承された。



(6) 階段委員会の開催(10月5日)

ア 当日の進行と理事の参加

☆ 避難訓練における連携作業・行動があるので、極力参加すること。

(7) 建替え問題推進調査費の支出とその基準

ア 8月末からのプレゼンテーション参加者 1回につき@500円

イ 第二次作業部会参加者 1回につき@500円

☆ 建替え検討委員会に理事等以外で選出された人、1ヶ月 10,000円

(8) 住友生命損害保険の満期更新

☆ 前年契約とおり、更新をした。
798,250円

(9) 行事、調査等で自家用車を提供した人への実費及び報酬負担

☆ 調布市内@500円、隣接市等@1,000円、その他は財務関係者で調整する。

(10) 給水塔(ホ、ト共有)関連の補修工事

ア 9月20日の供給公社、ト、ホ号棟三者による話合いの結果が報告された。



☆ 地下受水槽用マンホールの劣化については(3,045,000円)、時期尚早で、しばらく様子を見る。

☆ 塔最上部のハッチが故障しているので(約15万円)、ト号棟と協議して補修工事を実施する。

